



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年4月30日

企業・団体名 株式会社ミズノマシナリー

代表者名 水野 文政

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 環境に配慮したものづくりを行う。
	【実施状況】 ・本年度も電気と非化石証書の組み合わせによる再生可能エネルギーを導入し、結果として1年間で約600tの二酸化炭素排出量を削減できた。 ・これまでの主な取組みも引き続き継続した。
2	【目標】 社員が長く働きやすい環境づくりに努める。
	【実施状況】 ・2025年1月にストレスチェック、職場環境改善アンケート、並びにキャリアコンサルタントとの個人面談を実施し、結果に基づき「職場環境改善計画」を作成した。計画に沿って、負荷/納期管理の強化、同僚間での話し合いの促進、作業スペースの照度改善、時間単位有給制度の運用開始等に取り組んだ。 ・2025年3月には女性社員2名が課長補佐に就任し、女性社員1名が資格力量認定の推薦を受けた。 ・2024年2月以降、1名の社員が育休を取得し、2025年4月に復職した。
3	【目標】 社員が人としても技術者・管理者としても成長できる機会を提供する。
	【実施状況】 ・2024年4月以降、新たに3名が機械加工技能検定、1名が機械検査技能検定、1名がQC検定に合格した。また、計569件の「改善実施報告書」が提出された。 ・2024年9月及び2025年3月にそれぞれ上半期・下半期の個人目標を社員全員が設定し取り組んだ。 ・2025年3月に「教育・訓練計画書」を作成し、SDGs教育も含めた今後1年の教育・訓練を明確にした。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。